

開講大学	科目名	担当者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数
連携	市川学C	オムニバス	後期・秋学期	選択	講義	2
【授業のねらい】 大学コンソーシアム市川に参加する5大学の共同開発による授業。 市川市の現状を踏まえ「都市型ビジネス」「コミュニティビジネス」「地域情報」を中心に、市川の商工業や経済を理解し「地域つながり力」を持つための方法を学ぶ。 市川市の理解を深めるためには、市川学A～Dを全て履修することが望ましい。						
【学修成果(達成目標)及び成績評価の方法】 学修成果(達成目標)； 課題をまとめ、自らの考えを述べられる。 自らの置かれた地域社会についてさまざまなことを知る。 成績評価の方法； レポート80% 学習内容を的確にまとめ、論理的に自分の考察を述べているか。 受講態度20% 各講座の課題を期限内の提出する。						
【教科書・参考書】 教科書： なし 参考書：						
【その他】 授業の会場が常に変わるので、学内掲示等で確認しておくこと。						
【授業の内容・スケジュール】			【準備学習の内容】			
1	都市型ビジネスの展望(コミュニティビジネス、プライダル) 昭和学院短期大学教授 川田江美		事前学習： 市川市のコミュニティビジネス、プライダルについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
2	都市型ビジネスの展望(コミュニティビジネス、プライダル) 昭和学院短期大学教授 川田江美		事前学習： 市川市のコミュニティビジネス、プライダルについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
3	各種データから見た市川市 千葉商科大学政策情報学部教授 大矢野 潤		事前学習： 市川市の各種データについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
4	各種データから見た市川市 千葉商科大学政策情報学部教授 大矢野 潤		事前学習： 市川市の各種データについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
5	市川の産業～地域情報とレビューション(評判)～ 東京経営短期大学教授 岩渕昭子		事前学習： 市川市の代表的な産業と企業について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
6	市川と地域活性化 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 市川市の地域活性化について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
7	市川と地域活性化 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 市川市の地域活性化について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
8	市川と地域活性化 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 市川市の地域活性化について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
9	J:COMと地域情報 千葉商科大学国際教養学部教授 柏木将宏		事前学習： J:COMと地域情報について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
10	J:COMと地域情報 千葉商科大学国際教養学部教授 柏木将宏		事前学習： J:COMと地域情報について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる			
11	現地踏査～市川市内企業～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる			
12	現地踏査～道の駅～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる			
13	現地踏査～市川市内企業～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる			
14	現地踏査～市川市内企業～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる			
15	現地踏査～市川市内企業～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量		事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる			